

令和2年度 月検査結果総括表 その3(その他の項目)

(1)クリプトスポリジウム、ジアルジアおよび指標菌

検体名	No.	その他の項目	採水および検査年月日 →	令和2年4月14日	令和2年5月12日	令和2年6月9日	令和2年7月7日	令和2年8月4日	令和2年9月8日	令和2年10月6日	令和2年11月10日
原水	他-7	クリプトスポリジウム (個/10 L)		0	0	0	0	0	0	0	0
	他-8	ジアルジア (個/10 L)		0	0	0	0	0	0	0	0
	他-9	大腸菌(定量) (MPN/100 mL)		33	49	130	350	110	220	2400	110
	他-10	嫌気性芽胞菌 (CFU/100 mL)		1	1	1	0	0	1	1	2

検体名	No.	その他の項目	採水および検査年月日 →	令和2年12月8日	令和3年1月5日	令和3年2月2日	令和3年3月9日	—	最高	最低	平均
原水	他-7	クリプトスポリジウム (個/10 L)		0	0	0	0	—	ND	ND	ND
	他-8	ジアルジア (個/10 L)		0	0	0	0	—	ND	ND	ND
	他-9	大腸菌(定量) (MPN/100 mL)		46	350	350	14	—	2400	14	350
	他-10	嫌気性芽胞菌 (CFU/100 mL)		0	0	4	0	—	4	0	1

備考 項目の右欄は、単位を示す。

(2)銀、バリウム、ビスマスおよびモリブデン

検体名	No.	その他の項目	採水および検査年月日 →	令和2年4月14日	令和2年5月12日	令和2年6月9日	令和2年7月7日	令和2年8月4日	令和2年9月8日	令和2年10月6日	令和2年11月10日
原水	他-11	銀 (mg/L)		ND	—	—	ND	—	—	ND	—
	他-12	バリウム (mg/L)		ND	—	—	ND	—	—	ND	—
	他-13	ビスマス (mg/L)		ND	—	—	ND	—	—	ND	—
	他-14	モリブデン (mg/L)		ND	—	—	ND	—	—	ND	—
浄水	他-11	銀 (mg/L)		ND	—	—	ND	—	—	ND	—
	他-12	バリウム (mg/L)		ND	—	—	ND	—	—	ND	—
	他-13	ビスマス (mg/L)		ND	—	—	ND	—	—	ND	—
	他-14	モリブデン (mg/L)		ND	—	—	ND	—	—	ND	—

検体名	No.	その他の項目	採水および検査年月日 →	令和2年12月8日	令和3年1月5日	令和3年2月2日	令和3年3月9日	—	最高	最低	平均
原水	他-11	銀 (mg/L)		—	ND	—	—	—	ND	ND	ND
	他-12	バリウム (mg/L)		—	ND	—	—	—	ND	ND	ND
	他-13	ビスマス (mg/L)		—	ND	—	—	—	ND	ND	ND
	他-14	モリブデン (mg/L)		—	ND	—	—	—	ND	ND	ND
浄水	他-11	銀 (mg/L)		—	ND	—	—	—	ND	ND	ND
	他-12	バリウム (mg/L)		—	ND	—	—	—	ND	ND	ND
	他-13	ビスマス (mg/L)		—	ND	—	—	—	ND	ND	ND
	他-14	モリブデン (mg/L)		—	ND	—	—	—	ND	ND	ND

備考 項目の右欄は、単位を示す。

(3)ダイオキシン類

検体名	No.	その他の項目	採水および検査年月日 →	令和2年7月29日	令和2年7月29日
原水	他-15	ダイオキシン類	—	—	<0.024
浄水	他-15	ダイオキシン類	1 pg-TEQ/L(暫定)	<0.0015	—

備考 1 項目の右欄は、目標値および単位を示す(ただし、原水に目標値は適用されない)。

2 毒性当量(TEQ)は、各々の化合物において、検出下限以上の数値に毒性等価係数(TEF)を乗じて算出し、検出下限未満の数値は検出下限値の2分の1にTEFを乗じて見積り毒性当量換算し、それらを合計して算出した。なお、その値は最大見積TEQであるため、数値の左に不等号(<)を表示した。

注: 「他-1」から「他-6」の項目については、以下のとおり。

「他-1 アンモニア態窒素」、「他-2 紫外線吸光度(E260)」、「他-3 紫外線吸光度(E220)」、「他-4 アルカリ度」、「他-5 電気伝導率」および「他-6 全窒素」の項目については、維持管理上必要とされる項目のため、毎日検査および週検査にて、検査実施。